

いわて加工食品輸出促進研究会

複数品目

基本情報

対象国	香港、ベトナム、米国等	輸出額	8,307万円（2024年度見込）	加盟者数	17社
主な販売先	小売、外食	活動地域	岩手	品目数	複数
希望スキーム	間接/直接輸出	備考	-		

岩手県内の多様な事業者が協働し、商品や県の魅力を発信して輸出拡大を目指す

岩手県内の食品製造事業者、地域商社、物流事業者が協働し、国内外の展示会への出展、プロモーション等を行い、海外マーケットにおける認知度の向上・販売機会の創出を通じた海外輸出の拡大を目指す。

団体概要

所在地 岩手県奥州市

設立年 2024年

事業内容 国内外の展示会への共同出展
「岩手の食」プロモーション事業等

認証取得 -

生産規模 -



取組の経緯/概要

- 国内市場の縮小や後継者不足等を背景に、岩手県南地域を中心とした会員事業者が製造販売する加工食品の輸出を拡大するため、多様な関係者が一体となった研究会を2024年1月に立ち上げ。
- 日本産農林水産物の輸出環境が整っており、最近の動向から見ても更なる輸出の伸びが期待できる香港、ベトナム、米国等をターゲットに、食品製造事業者、地域商社、国際物流事業者が連携して、国内外の展示会への出展を中心とした取組を実施し、岩手の自然環境や地域文化に根差した伝統的な製法等で作られた県産食品の輸出を拡大する。

取組の成果

- 輸出額：8,307万円（2024年度見込）
- 展示会出展：Food Expo PRO 2024（香港）商談数140件
第9回“日本の食品”輸出EXPO 商談数215件

取組のポイント

展示会への共同出展・プロモーション等を実施することで、岩手県産食品の更なる輸出拡大を図る

輸出を進める上で抱えていた課題

TASK

課題
1

輸出経験が少なくノウハウを有していない会員も存在

TASK

課題
2

間接輸出を行っている会員が多く物流コストが大きいためコスト低減を図る必要がある

TASK

課題
3

岩手県産食品の認知度の向上及び販売機会の創出

輸出成功のポイント

メンバー間の情報交換と研修会

先進的に輸出に取り組む会員が初心者にアドバイス
スキルアップ研修会を実施して輸出ノウハウを蓄積

効率的な物流体制の構築

会員の物流事業者や支援機関のノウハウ・人脈を活用し、信頼できる現地パートナーを見つけ、効率的な物流体制を構築

展示会等での商品提案

展示会やイベント等で、繋がりのある現地商社に商品提案することで関係を継続・強化

サプライチェーン別取組

現地ニーズを踏まえた商品開発

- ・ 国内外の展示会・商談やプロモーションでのバイヤーや消費者の評価を踏まえて、会員の連携による商品開発を進める

共同輸送の実証

- ・ 会員商品をコンテナに混載して共同輸送の実証を実施する
- ・ 物流コスト低減の効果を検証する

展示会出展・プロモーションの実施

- ・ 商品紹介のパンフレットやリーフレットを活用して、国内外の展示会への共同出展・商談やプロモーションを実施する

商品選定・開発

流通

販売

今後の輸出拡大に向けて

初年度に実施した取組を生かして研究会メンバー間の連携を図りつつ、輸出支援機関等からの専門的アドバイスをもとに、海外現地商社との繋がりを強化しながらビジネス化の事例を増やしていくことで、岩手県産食品の更なる輸出拡大を目指していく。